

[別紙①]

第4学年学級活動学習指導案

- 1 主 題 ○○を合わせよう
 2 ね ら い 「息」や「心」などを合わせる活動を通して、他者を理解しようとする態度を養う。
 3 人権教育の内容 人間関係の活性化3—(2)—ア
 4 展 開

| 学習活動 | 主な発問と予想される反応 | 指導上の留意点 |
|--|--|--|
| 1 「あったらいいなこんな学級」をふり返る。 ① 授業の約束 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「聞き方」名人 ・ 話している人の声に自分の声を重ねない。 ② 4年生の決めた目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ いやな言葉を言わない。 ・ 授業に集中する。 | ○ 「あったらいいなこんな学級」の学習でどんなことを学習しましたか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ いやだと思う学級について考えた。 ・ 4年生でがんばる目標を考えた。 | ○ 「あったらいいなこんな学級」の学習を思い起こすことで、学級を良くしていこうとする気持ちを高める。 |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">○○をあわせよう。</div> | | |
| 2 「人間時計」をする。 3 「友だちビンゴ」をする。 4 「しゃべっちゃダメよ」をする。 5 「スパイをさがせ」をする。 6 「学級写真」をとる。 7 ふり返りをする。 | ○ 何を合わせましたか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「タイミング」「息」など ○ 何を合わせましたか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「気持ち」「心」など ○ 何を合わせましたか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「心」など ○ 何を合わせましたか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「動き」「心」など ○ 何を合わせましたか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「心」など | ○ 学級活動2から6までの活動で「何を合わせましたか」と問うことで、仲間に寄り添った行動をすることで楽しくなれることに気付かせる。 ○ 指導者は児童の思いを肯定的に受け入れ、話しやすい雰囲気にする。 |

[別紙②]

【授業の様子】 「スパイをさがせ」

「人間時計」



「学級写真をとろう」



ふり返り

- 「人間時計」では友だちとタイミングを合わせました。友だちと合わせることでタイムが早くなったし、どんどん早くなったから楽しくなりました。
- 「友だちビンゴ」では、〇〇さんが何にするか（好きな食べ物）一生懸命考えました。〇〇さんに気持ちをあわせられたものがいっぱいあったのでうれしかったです。
- 楽しい活動がいっぱいあったから笑顔で写真をとれました。マスクをはずしたけど、全然はずかしくなかったです。
- 今日は、「〇〇を合わせよう」の勉強をしました。友だちのことをよく考えないといけないことがよく分かりました。よく考えたら友だちのことがもっと知れることがよく分かりました。